

「血液事業をとおして、みなさまの幸せに貢献する」  
との願いを込め、幸せの「幸(さち)」と「血潮(ちしお)」  
を組み合わせ、名付けられました

石川県  
赤十字血液センターHP



## 献血50周年記念式典・ 記念パーティー



金沢工業大学で12月2日(土)、  
金沢工業大学・校友会学内献血50周年記念式典・記念パーティーが開催され、  
血液センター職員も多く参加させていただきました。  
献血活動開始から延べ3万7800人の献血協力があり、  
県内の輸血医療を支えていただき深く感謝しています。  
今後ともよろしくお願いします！

同日、当血液センター主催の  
北陸3県学生献血推進団体交流会が開催されました。  
金沢工業大学の献血活動50周年を祝うとともに、  
石川県、富山県、福井県の学生献血推進団体の交流を図りました。  
学生の皆様には若年層献血について普及啓発の先頭に立ち  
引っ張っていってくださることを血液センター職員一同願っています！

SACHISHIO  
Vol.150  
2024 Feb.

## 年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。県民の皆様には、日頃より、助け合いの献血に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本県における献血活動は、昭和40年の活動開始以来、これまでに延べ約338万人の方々にご協力をいただいています。

近年のコロナ禍においても、また新型コロナウイルスが5類感染症へ移行になった後もなお変わらず、多くの皆様方が献血にご協力くださり、輸血を必要とする方へ、滞りなく血液を届けることができています。

これもひとえに、県民の皆様の献血への深いご理解と善意の賜であり、重ねて感謝申し上げます。

献血は、医療に欠かせないものであり、国民の生命と健康を守る、極めて重要な役割を担っています。しかし、少子高齢化の進展によって、献血が可能な16歳から69歳の人口が減少し、将来にわたり安定的に血液を確保していくことが大きな課題となっています。

県としても、関係機関と連携し、「愛の血液助け合い運動」を通じて、積極的な献血の呼びかけを行うほか、高校生への献血セミナーや、大学の学園祭や二十歳の集いにおける啓発活動など、若年層に対して、献血の必要性を力強く訴えていきたいと考えています。

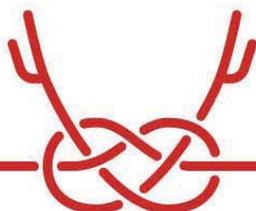
また、安定供給に加えて、血液の品質等の安全性の確保も求められており、血液の検査精度の向上をはじめとした様々な安全対策にも努めているところです。

県としては、県民の皆様がいつでも安心して輸血が受けられるよう、より一層、国や石川県赤十字血液センター等と連携し、血液の安定供給と安全確保に万全を期してまいりたいと考えています。県民の皆様におかれましても、今後とも、献血活動へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして希望に満ちた年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



石川県知事  
馳 浩



新年あけましておめでとうございます。皆様には日頃より献血へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

令和2年に起こった新型コロナウイルス禍はほぼ終息を迎え、私達はようやく以前の日常を取り戻しつつあります。金沢市内の観光地では、休日になると外国からの観光客で溢れかえるようになりました。一方、私達の生活は、物価高や人手不足による様々なサービス低下などのために、元の生活に戻ったとは言えないようです。献血に来て下さる学生さんの中には、生活苦のために朝ご飯を食べていないという人が増えてきました。世の中では、かつては考えられなかったような凶悪犯罪がたびたび報道されています。ウクライナや中東では幼い命が無慈悲に奪われています。

このような殺伐とした世の中の状況を少しでも良くするために、私達ができることに何があるのでしょうか？戦地で苦しんでいる一般市民を金銭的に支援することも重要です。一つには、身近なボランティア活動によって周囲の人の気持ちを和らげることも有効ではないかと思えます。もっとも手軽に行えるボランティアが献血です。ボランティアという行為は、その恩恵を受ける人だけでなく、その行為を見ている人や、その人に接している周囲の人の気持ちをも明るくします。ささくれだった感情を和らげるという献血の効果は、周りの人に伝染します。献血の輪が広がれば、もっと人に優しい社会になるのではないかと思います。

この冊子をご覧いただいている方は、既に何度も献血して下さっている方が多いのではないかと思います。本年もどうぞお体を大切に頂き、献血ルームやバスでお会いできることを職員一同楽しみにしております。また、もし献血後に満足感や充実感を感じておられるようでしたら、献血経験のない周りの方にも、同じ気持ちを味わってみては、と勧めて頂ければとても嬉しく思います。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



石川県赤十字血液センター 所長  
中尾 眞二

# 開設7周年記念キャンペーン

令和5年10月30日(月)～11月4日(土)

【祝祭日除く5日間】



石川県赤十字血液センターの移転に伴い新たに「献血ルーム くらつき」として平成28年10月31日に開設し今年で7周年を迎えました。コロナ感染拡大によりここ数年、開設キャンペーンは記念品のみと自粛してきましたが今年は徐々に緩和されてきましたので、日頃の感謝を込めてPOLAさんのご協力でプチエステ体験を女性限定で行いました。首・肩マッサージ及びハンドマッサージを無料体験していただき女性の方々には大変好評でした。



またスコッティカシマキューブもしくは讃岐うどん3束どちらかをプレゼント♥しました。期間中、沢山の方にご来場いただきありがとうございました。これからも末永くよろしくお祈りいたします。

しん むら さと き  
**新村 恵規さん**

18歳(金沢市在住)

はぎ はら だい き  
**萩原 大貴さん**

18歳(金沢市在住)



12月の寒い雨の中、学校が終わった放課後に献血ルーム ル・キューブへ献血来訪されました。県内の高校3年生で献血が初めての友達と一緒に来訪されました。また学生さん二人に話を聞くと二人とも受験シーズンと忙しい中ですが、ちょっと息抜き。患者さんの命を救うために献血来訪したとのことでした。受験シーズン前、体調管理に気をつけて、ぜひまた時間のある時に献血ご協力下さい！喜びの連絡を献血ルームで待ってます！！



みや たに あ もん  
**宮谷 亜紋さん**

18歳(かほく市在住)

9月のある日曜日に献血ルーム ル・キューブへ親子で献血来訪されました。お母さんが看護師さんで息子さんは医療職を目指しており、「母も献血しているので母の勤めと社会見学の一環で献血来訪しました。」とのことでした。

今日は患者さんの為400mL献血をしていただきました。ありがとうございました！ぜひ続けて献血にご来訪下さい！待ってます！

た はら けい いち  
**田原 慧一さん**

18歳(金沢市在住)



10月の金沢マラソンが実施された日曜日に献血ルーム ル・キューブに献血来訪されました。県内の大学1年生でこれまで3回の全血献血をしていましたが、献血ルームの職員から成分献血の必要性について話を聞いたことで「自分は学生で時間もあるし、一度成分献血してみたい」と思い、今回初めての成分献血チャレンジをしたとのことでした。「自分は体調不良などなく健康なので人のために自分の健康を分けたい」と考えて献血をしてきているそうです。今後とも体の健康に気をつけて、ぜひ続けて献血にご協力下さい！待ってます！！



げん しょう こと こ  
**源生 琴子さん**

18歳(金沢市在住)

いわ さき し ほ  
**岩崎 志帆さん**

16歳(金沢市在住)



源生さん「学校でポスターを見て興味を持ちました。初めての献血で患者さんからのメッセージを読み、誰かの役に立てている実感がとても湧きました。これからも積極的に行っていこうと思います。」岩崎さん「中1の時にエイズを題材とした演劇を行い、その中で血液、献血に興味を持ちました。16歳になり献血経験者の先輩に誘われて初めての献血を行いました。」とお二人からのコメントでした！今後とも二人仲良く献血をぜひ続けてご協力下さい！



# 株式会社 金沢村田製作所 様 献血サポーターとして積極的にご協力していただいています！

弊社は電子部品総合メーカー株式会社村田製作所の生産拠点の一つで、電子部品などの開発・設計・製造を行っています。現在の従業員は約2,700名。主要製品は主にスマートフォンなどの通信機用のフィルタや樹脂多層基板、その他には車両の位置検知・制御用のセンサなどです。

電子部品は電化製品の中に使われるもので一般の方には馴染みがないものですが、実はご自身のスマートフォンに使われていたりもします。世界シェアも高く、重要な供給責任を果たしています。

会社での献血の始まりは1994年。以降1998年からは2月と8月の年二回、ご協力させていただいております。毎回の献血者数は約70名で、常連の社員や初めて献血される方など様々です。

献血の様子を知らなかった方や、なかなか献血に踏み出せなかった方の中には職場の仲間の献血を見て身近に感じる方も多いと思います。

会社で定期的に献血を行うことには、「いつかは献血・・・」という方が献血する動機付けや献血への理解を深める機会にもつながっていると実感しています。

過去には、献血に関しての厚生労働大臣感謝状などを頂いており、今後も引き続きより一層のご協力をさせて頂きたいと考えています。

さちしお150号記念号にあわせてメッセージをいただきました！



## 病院のスタッフさんからのメッセージ

実際に患者さんへ輸血を行っている病院のスタッフさんから、献血をしてくださる皆様へメッセージをいただきました。

浅ノ川総合病院 様より

献血して下さい。あなたのおかげで、私には  
患者さんに輸血を行ってあげ  
て頂いています。このことを当たり前  
と思わず、感謝の気持ちを  
これからも輸血業務に携わっています。  
本当にありがとうございます！

JCHO金沢病院  
高平 航 様より

献血がなければ輸血による治療はできません。  
命を救う行為に目力されるお気持ち、  
とても素晴らしいと思います。  
献血へのご貢献ありがとうございます。  
ごさいます。

クイズに  
答えて

素敵なプレゼントをGET!

### Present

クイズの正解者から抽選で10名様にトートバッグをプレゼントいたします。下記二次元コードからご応募お待ちしております！

1	2		3	
4		ん	5	
	ん			6
		7	8	—
9		て	10	お

ヨコのカギ

- 沸かして入る
- 十二支の9番目
- マイカーをピカピカに
- 手を挙げて拾う乗り物
- 風水害を防ぐため、川岸に着いを積みあげて築いた堤
- 甲〇〇つけがたい

タテのカギ

- 目印として貼りつける紙片
- 〇〇より証拠
- 刀を納める筒
- 台所の流し台
- くるぶしより上まである革やゴム製品の深い靴
- 上から下への方向
- しょっぱい調味料

答え

部分の文字を  
組み合わせて  
言葉を作ってください

--	--	--	--

応募締切 2024年3月10日

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

